

平成24年 5月21日

高次脳機能障害者支援ワークショップ開催のご案内

徳島大学病院（病院長：安井夏生）では、高次脳機能障害について下記のようなワークショップを開催いたしますので、事前告知による参加者募集、広報へのご協力をよろしくお願いいたします。

（報道概要）

高次脳機能障害者支援ワークショップ・イン四国
認知度向上、ネットワークづくりから
患者さんの社会参加・復帰支援に向けた新たな取組へ

高次脳機能障害は、頭のケガや脳卒中、窒息などの後遺症として、記憶力が低下したり、注意の集中ができなくなったりして、うまく生活できなくなるというものです。

ただ、そのような高次脳機能障害を受けても適切に訓練を実施すると、自立して生活でき、就職などの社会生活が可能なることも分かってきました。

そこで今回、5年前に四国で初めて高次脳機能障害のネットワークづくりを手がけた本院の脳神経外科の永廣信治教授が中心となり、新たな支援のためのワークショップを開催します。

四国各県の医療関係者はもちろん、行政、家族、一般市民のみなさんのご参加をいただき、高次脳機能障害の支援活動の報告と情報交換、就労・就学推進に取り組んでいきたいと思っています。

日時：平成24年6月2日（土曜日） 午後1時～
場所：徳島大学病院（徳島市蔵本町） 第2臨床講堂
参加は自由（無料）です。
問合せ先・徳島大学病院脳神経外科

この件についてお取り上げ、報道下さいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

部局名 徳島大学病院

責任者 病院長 安井 夏生

担当者 脳神経外科 長谷節子

電話番号 088-633-7149

メールアドレス

shasse@clin.med.tokushima-u.ac.jp